

# ビザンティン美術を旅する②

## イタリアを中心にー

講師 愛知教育大学教授 浅野 和生

ビザンティン美術・建築をめぐるシリーズの2回目です。今回は、ビザンティン時代のモザイクがもっとも多く残るイタリアの町、ラヴェンナの建築と美術を中心に、歴史をひもときながら画像を見て紹介します。おなじみのサン・ヴィターレ聖堂などに加え、小さな教会や、最近の発掘で発見された邸宅の遺跡なども含めて、くわしく見て回ります。また、ラヴェンナ周辺やミラノ周辺の古代・中世美術も訪れます。



(サンタポリナーレ・イン・クラッセ聖堂)

開講日	テーマ
1 / 28	ラヴェンナの美術と建築
2 / 11	ラヴェンナの美術と建築
3 / 11	ラヴェンナの美術と建築
4 / 22	ラヴェンナの美術と建築
5 / 27	ラヴェンナとその周辺
6 / 24	ミラノとその周辺

期 間 1～6月

日 時 第4木曜日 15:30～17:30

2月と3月は第2木曜

受講料 6ヵ月分全6回 12,600円

教材費 630円

新入会の方は入会金4,200が必要です。

お申し込み・お問い合わせは

名古屋市中区栄3の4の5

スカイル10階 TEL052-249-5553



朝日カルチャーセンター | 名古屋  
朝日JTB・交流文化塾